



# ハピスク事業計画書

「学歴」ではなく「学習歴」に価値を見出す  
新しいリカレント教育プログラム

presented by

合同会社ハピオブ

# ハピスクとは

「学歴」ではなく「学習歴」に価値を見出す、全く新しい発想のリカレント教育プログラム



## 学習歴

固定された知識や肩書ではなく、自ら問いを立て、学び続け、変化に適応しながら行動できる"自律した学習者"を育成します。何を学んだかだけでなく、どう変化し、どう活かすかを重視します。

「資格取得」や「正解のある知識」ではなく、「実社会で活きる思考・対話・行動力」



## ポートフォリオ

学びの成果は「修了証」ではなく、自分自身の言葉と行動で記録する"ポートフォリオ"として蓄積。習得した知識だけでなく、感じたこと・実践したこと・思考の変化を記録し可視化します。

「学習歴の可視化」は、次のステージへの重要な資源となります



## 共育

講義を一方的に"教える"のではなく、講師・受講者・事務局が共に学び合う"共育"の文化を大切にします。多様なバックグラウンドを持つ受講生同士が互いに刺激を受け合う場を設計しています。

SlackやNotionを活用した情報共有、対話中心のワーク、学習コミュニティの形成

ハピスクは、学びを「個人の内面に閉じるもの」ではなく、「社会とつながる手段」として再定義します

# 社会的背景・課題認識

変化が激しく、答えのない課題に満ちた時代に求められる学びとは

## ⟳ VUCA時代の到来

変動性(Volatile)・不確実性(Uncertain)・複雑性(Complex)・曖昧性(Ambiguous)に特徴づけられる現代社会。

かつては当たり前だった「生き方のテンプレート」が通用しなくなっています。



### 技術革新と職業構造の変化

AIやロボティクスの急速な発展により、多くの職種が自動化され、従来の職業構造が大きく変化。"ひとつのスキル"や"ひとつの会社"に頼る生き方では立ち行かなくなっています。



### キャリアの"直線型"から"曲線型"へ

人生100年時代、終身雇用で勤め上げる時代は終わり、キャリアの節目で自らの生き方や働き方を「見直す・再設計する」必要性が高まっています。「学び直し」への関心が急速に高まっています。



### 「正解のない」社会課題の増加

気候変動、人口減少、地域衰退、ジェンダー不平等など、複雑な課題に対処するための創造性や共創力が求められています。標準的な知識だけでは対応しきれない現実があります。



### 日本の教育システムの課題

「学歴」は多くの人が持つものの、社会に出た後の「何を学び直すか」「どこで学べるか」の道筋は示されていません。働きながら、家庭や地域に関わりながらでも実現できる学習環境は限られています。



### 今こそ必要なのは

「自分で学ぶことを選び、学び続け、それを社会と共有できる教育の場」

単なる知識の消費ではなく、「学習歴=自分自身が選び取った学びと実践の記録」を築くプロセスそのものが重要です。

# 提供する4つの価値

ハピスクが学び手に届ける具体的な価値



## 実践的スキル

現場で使える知識・手法の体得

ファシリテーション、コミュニケーション、AIテクノロジー、アートディレクションなど、すぐに活かせる実践的スキルを身につけます。知識に終わらず、行動に変換できる"使える学び"を提供します。

知識を超えた「行動につながる学び」が最大の特徴です



## キャリア形成

自分らしい働き方・生き方の再構築

人生100年時代に向け、内省と対話を通じて「本当に大切にしたいこと」「自分が貢献できる場所」を問い合わせ直すプロセスを重視。肩書や職歴に縛られない自分らしいキャリア像を描く力を育みます。

キャリアを「再構築」する具体的な道筋を示します



## コミュニティ

多様な人とのつながり・共創関係

年齢・職業・価値観の異なる多様な人々との出会いを提供。SlackやZoom等のオンライン交流に加え、リアルな場でのフィールドワークや共同制作の機会を設け、「共に何かをつくる」体験を重視します。

孤立しがちな現代人にとって貴重な「つながりの再発見」の場



## 自己理解

自分の強みと可能性の再発見

自分の内面と丁寧に向き合う時間を提供。講師や他の受講生との対話を通して、自分の価値観や強み、可能性に気づく機会を設計。ポートフォリオ作成を通じて「自分がどう変化したか」を振り返ります。

自己理解の深まりが、新たな挑戦の出発点になります

ハピスクは、「実践力」「内省力」「共創力」の3つの軸を通じて、  
知識を超えた本質的な成長の場を提供します

# プログラム概要

仕事や日常生活と両立しながらも深い学びを得られる設計



## プログラム期間

3ヶ月間・全8回

週1回（各100分）の授業を通して、学びの反復と実践的な成長を促します。回と回の間には「ふりかえり」や「実践」の時間を確保します。



## 受講料

100,000円（税込）

講義、資料、ポートフォリオ作成支援、オンライン学習環境の利用、コミュニティ活動参加費などがすべて含まれています。



## 実施形式

ハイブリッド型

対面とオンラインを組み合わせ、どこにいても等しく学べる環境を提供。全ての回でアーカイブ視聴が可能です。



## 学習形式：講義＋ワークショップ型



### 前半

専門講師による  
テーマインプット  
30~40分

### 中盤

小グループでの  
ディスカッション・ワーク  
30~40分

### 後半

個人でのふりかえり  
アクション宣言  
20~30分

## 学びのテーマと科目（例）

↔ ファシリテーション

↗ キャリアデザイン

⌚ AIテクノロジー

(DialogInterface) コミュニケーション

😊 ポジティブシンキング

🎨 アートディレクション

↳ ファイナンス

🏃 フィジカル

🚀 起業

ハピスクの3ヶ月は、自分の問い合わせ、仲間と語り合い、実際に一步を踏み出すための「学びの旅」です。

# カリキュラム・科目紹介

多様な学びを実践的に組み合わせた全8回の成長プログラム



## ファシリテーション

対話の場づくり、聴く力・問う力、意見の引き出し、合意形成などを学び、チームや組織での対話を促進するスキルを磨きます。



## キャリアデザイン

自己史、キャリア資産の棚卸し、未来の自分像など、人生の再設計に必要な考え方とプロセスを実践的に学びます。



## AIテクノロジー

生成AI・機械学習の基礎、AIと働く未来、ChatGPTなどのツール活用法、AI倫理など実務に応用できる知識を習得します。



## コミュニケーション

自己開示、傾聴、感情と伝え方、非言語コミュニケーション、プレゼンの基本などの対人関係づくりのスキルを学びます。



## ポジティブシンキング

ネガティブ思考との付き合い方、認知のクセの理解、感謝習慣、失敗と向き合うなど心の回復力を強化します。



## アートディレクション

アート思考、世界観づくり、色・形・構成の基本、情報の視覚化など、創造性を活かした表現力を磨きます。



## ファイナンス

お金の基本構造、家計の見える化、マネーリテラシー、価格設定、起業の資金計画など実践的な金銭管理を学びます。



## フィジカル

身体と心のつながり、姿勢と呼吸、食とエネルギー、自分のリズムなど、心身の健康を整えるスキルを学びます。



## 起業

事業アイデアの発想、社会課題解決型ビジネス、プロトタイピング、価値提供と収益化など実践的な起業知識を学びます。



## 授業の特徴



対話重視・参加型



実践ワーク中心



現場経験豊富な講師陣



ポートフォリオ作成支援

これらの科目を通じて、思考・対話・行動の循環型学習を実現します

# ターゲット層（ペルソナ）

多様な背景と目的を持つ学び手たち



## 佐藤 美香（32歳）

IT企業の広報担当／育休復帰2年目

「仕事と子育ての両立に悩みながらも、自分のキャリアを見直したい。でも何から始めていいのか分からぬ」

キャリア再設計 時間の使い方 コミュニケーション



## 鈴木 拓也（25歳）

メーカー営業／転職活動中

「今の仕事に満足できず転職を考えているが、自分が何をしたいのか、何ができるのか、整理できていない」

自己分析 ビジネススキル 人脈形成



## 山田 誠（45歳）

地域NPO活動／元会社員

「会社を早期退職し地域活動を始めたが、組織運営や人を巻き込む力が不足していると感じている」

ファシリテーション 組織づくり デジタルスキル



## 田中 さくら（20歳）

大学3年生／就職活動準備中

「大学での専攻と将来やりたいことが一致せず、自分の可能性や適性を探している段階」

自己理解 社会理解 実践経験

### 年齢・職業・経歴を超えた共通のニーズ

🔍 自分を見つめ直す機会

👥 多様な人との出会い

✖️ 実践的なスキル習得

👉 次の一歩へのきっかけ

# ビジネスモデル

段階的に拡大する3つの収益の柱



## BtoC：個人向け

初年度の中心モデル

- 3ヶ月間で10万円/人
- 初年度定員100名
- 売上目標1,000万円
- ハイブリッド形式（対面+オンライン）

💡 個人の学び直しニーズを直接捉えた基本モデル



## BtoB：法人・自治体向け

次年度以降に展開

- リスキリング研修として法人提供
- カリキュラムカスタマイズ対応
- 自治体連携（生涯学習・雇用創出）
- 企業単位での一括契約プラン

💡 組織の人材育成ニーズに応える拡張モデル



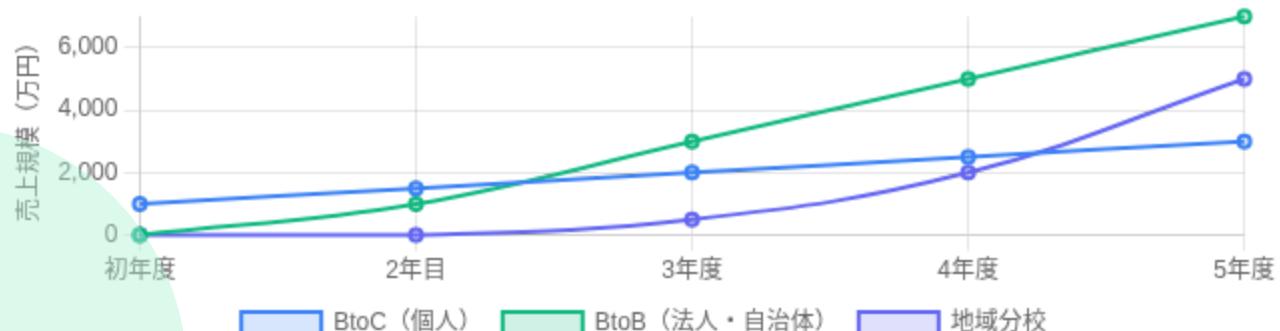
## 地域分校モデル

長期的な全国展開

- 地方自治体・地元NPOと連携
- 地域フランチャイズモデル
- 修了生を講師として活用
- 地域特性に合わせたカリキュラム

💡 地域に根ざした学びのエコシステム構築

## ビジネス成長イメージ



✓ 初期は個人向けサービスで認知拡大・実績構築

✓ 法人・自治体向けにスケールアップ展開

✓ 地域拠点を増やし、全国的なネットワーク形成へ

# 成果指標 (KPI)

ハピスクの成功を測る具体的な指標



## 修了満足度

目標：80%以上

受講修了時の総合満足度。カリキュラムの質、講師の指導力、学習環境、成長実感などを総合的に評価。



💡 受講者の体験価値と次回推奨意向を示す重要指標



## 新しい挑戦率

目標：60%以上

受講後に新しいキャリア、副業、地域活動、学習などに挑戦した受講生の割合。プログラムの行動変容効果を測定。



💡 学びが実際の行動・変化につながったかを示す指標



## ポートフォリオ提出率

目標：90%以上

学習成果をまとめたポートフォリオを完成・提出した受講生の割合。学びの可視化と自己表現の実現度を測定。



💡 学習歴の可視化という中心価値の達成度を示す指標



## コミュニティ継続参加率

目標：70%以上

プログラム終了後もコミュニティ活動に参加し続ける受講生の割合。つながりの価値と長期的な学びの継続性を評価。



💡 一過性ではない継続的な学びの文化形成を示す指標

これらの指標を通じて、数値だけでなく受講生の実際の変化と成長を定性・定量の両面から継続的に評価・改善していきます

# 今後の展開・将来ビジョン

学習歴の価値を社会に根付かせ、全国に共育の輪を広げる

初期フェーズ  
(1-2年目)

拡大フェーズ  
(3-4年目)

普及フェーズ  
(5年目以降)



## 初期フェーズ

- ✓ 首都圏での受講生獲得と実績構築
- ✓ 法人向けパイロットプログラム提供
- ✓ オンライン学習プラットフォーム強化
- ✓ 修了生コミュニティの基盤構築



## 拡大フェーズ

- ✓ 地域パートナーと連携した分校設立（5拠点）
- ✓ 企業・自治体向けリスキリングプログラム本格化
- ✓ 修了生による地域共育プロジェクト支援
- ✓ カリキュラムのライセンス展開



## 普及フェーズ

- ✓ 全国20拠点以上の地域分校ネットワーク形成
- ✓ 修了生2000名以上の人材エコシステム構築
- ✓ オンラインプラットフォームの業界標準化
- ✓ 学習歴を可視化する新たな社会的評価基準の確立

## 目指す社会的インパクト



学び続ける人材の  
エコシステム構築



地域の教育資源と  
人材活用の好循環



学歴に依存しない  
新しい評価基準の創出

「学習歴」という新しい価値観を社会に浸透させ、  
誰もが自分らしく学び続けられる社会の実現へ

# まとめ・メッセージ

すべての学び手に届けたい、ハピスクの想い

## ハピスクの使命

「学習歴」の価値を社会に根付かせ、  
誰もが自分らしく学び続けられる社会をつくること



### 今からでも遅くない

年齢や経験に関係なく、あなたの「学び直し」は今日からスタートできます。過去ではなく、これからの一歩が大切です。



### どこからでも学べる

地理的制約や時間的制約を超えて、あなたの状況に合わせた学びの環境をつくります。オンラインと対面の良さを活かし、学びを身近に。



### 一人ではない

共に学び、励まし合い、成長を分かち合える仲間がいます。多様な背景を持つ学び手同士のつながりが、あなたの道を照らします。

## 「学歴」ではなく「学習歴」が未来をつくる

自ら選ぶ

共に学ぶ

行動につなげる

社会と共有する

ハピスクは、あなたの「学習歴」を育み、可視化し、新たな可能性へと導く伴走者です

ハピスクで学びをはじめる

# 教育体制・講師陣

学びの質を支える専門家と共に育む仕組み



## 学長: 島田 勝彰

教育プログラムデザイナー

教育学、組織開発、ファシリテーションの専門家。ハーバード大学教育大学院修了。大手教育企業での15年の実績を経て、「学び直し」の重要性を感じハピオブを創設。

「誰もが自分らしく学べる環境をつくる」という理念のもと、従来の教育の枠を超えた新しい学びの場を設計している。

教育プログラム設計

ファシリテーション

組織開発

## 多彩な専門講師陣

- ✓ 各分野の第一線で活躍する実務家・専門家
- ✓ 理論と実践を両立した教育経験者
- ✓ 多様な背景・キャリアを持つ講師陣



## 対話型学習

一方的な講義ではなく、質問・対話・ディスカッションを通じて学びを深める双方向の学習環境



## メンター伴走制

カリキュラム全体を通じて一人ひとりの学びを見守り、サポートする担当メンター制度



## 少人数制クラス

一人ひとりの個性と学習進度に向き合える、最大20名の少人数クラス編成



## 継続的フィードバック

学びのプロセスを大切にする、成長に焦点を当てたレビューとふりかえり

## 共育推進体制

### 学びのコミュニティづくり

- 講師と受講生が共に学び合う文化
- Slackによる日常的な対話空間
- 修了生によるコミュニティ運営参画

### 学習支援ツール

- Notionによる学習履歴管理
- ポートフォリオ作成サポート
- デジタル・アナログ両面の学習環境

# 競合分析・差別化要因

他のリカレント教育との違いと、ハピスクが提供する独自の価値

サービス特性	従来の大学講座	オンライン学習サイト	ハピスク
学びの焦点	知識の習得	スキル習得・資格	問い合わせ・対話・実践
学習成果物	単位・修了証	修了バッジ・証明書	個人ポートフォリオ
コミュニティ	限定的	フォーラム中心	共育文化・継続的交流
授業形式	一方向的講義中心	動画視聴型	対話・ワークショップ型
社会との接続	理論中心	個人の学びで完結	実社会での実践を重視

## 学習歴の可視化

「何を学んだか」だけでなく「どう変化したか」を自分の言葉で表現し、社会に示せる価値として蓄積

## 共育の文化

講師・受講生・事務局が共に学び合う環境。孤独な学びではなく、互いに高め合うコミュニティ

## 横断的なカリキュラム

単一分野ではなく、多様な科目を横断的に学ぶことで、複眼的な視点と柔軟な思考力を養成

## 行動へのコミット

知識習得で終わらせず、実践と行動を伴うプログラム設計。学びを実社会の一歩につなげる

理論重視

従来の大学講座

個人学習中心

ハピスク

実践重視

オンライン学習サイト

# 合同会社ハピオブ 会社概要

ハピスクを運営する企業の沿革と事業内容

## 会社プロフィール

会社名 合同会社ハピオブ

所在地 富山県富山市

代表者 島田勝彰（代表兼CEO）

創業 2012年（13期目）

事業内容 コミュニケーション支援

富山県に拠点を構え、企業や行政のコミュニケーション支援およびコミュニティ構築支援を中心とした事業を展開。キャリア教育支援や採用支援の分野でも実績を持つ。

## 現在の主な事業内容

✓ 企業・行政のコミュニケーション支援

✓ コミュニティ構築・運営支援

✓ キャリア教育プログラム開発

✓ 企業研修・人材育成プログラム開発

## 事業の沿革



### 2012年～キャリア教育支援

大学生向けキャリア教育プログラム開発、長期実践型インターンシップ実施

北陸NO.1実績

G7教育大臣会合支援



### 2015年～採用支援

地域中小企業の採用支援、合同企業説明会開催、採用エージェント代行

採用イベントプロデュース

人事戦略支援



### 2022年～コミュニケーション支援

「合同会社ハピオブ」に社名変更、コミュニケーション支援とコミュニティ構築事業開始

県内最大級コミュニティ運営

行政計画策定支援

## 主な実績

G7教育大臣会合支援

県内大規模コミュニティ運営

富山県成長戦略ビジョン支援

能登半島被災事業者支援